

KEY 相談事業キックオフイベント

マイノリティの若者はいま

日時 | 2014年7月27日(日) 14:00 ~ (開場 13:30)

場所 | ドーンセンター 1F パフォーマンス・スペース

京阪・地下鉄谷町線「天満橋」駅 / JR東西線「大阪城北詰」駅

参加費 | 500円

主催 | 在日コリアン青年連合 (KEY)

協力 | (特活) コリア NGO センター

後援 | 一般財団法人大阪府人権協会



■ プログラム

第一部 【KEYからの報告】

「ヘイト・スピーチが与える影響～在日コリアン青年差別実態調査を通じて見えたもの」

第二部 【トークセッション】 ゲストスピーカー × KEY スタッフ

「マイノリティの若者はいま～さまざまな現場での取り組み」

■ ゲストスピーカー

キムクァンミン
○ 金光敏さん

(特活) コリア NGO センター事務局長、「Minami こども教室」実行委員長。

外国にルーツをもつ子どもたちの教育に取り組む。毎日新聞大阪版にて「トブロサルダ」連載中。

○ 北川真児さん

部落解放同盟 兵庫県連合会事務局員。教育文化、組織部等を担当。

長年、青年運動部を担当し、全国の青年に幅広いネットワークを持つ。

○ 師岡康子さん

弁護士、大阪経済法科大学アジア太平洋研究センター客員研究員、外国人人権法連絡会運営委員。

著書に『ヘイト・スピーチとは何か』（岩波新書）。

お問合せ：在日コリアン青年連合 (KEY) 大阪市天王寺区味原町 13-10 2F

TEL: 06-6762-7261 | FAX: 06-6762-7262 | MAIL: info@key-j.org | <http://www.key-j.org>



KEY は今年、在日コリアンの若者のための相談事業をスタートします！

ひとくちに「在日コリアン」と言っても、若い世代の在日コリアンの環境やアイデンティティは様々です。国籍や名前、生まれた地域、民族教育を受けているかどうか、暮らしの中で民族文化に触れる機会があるかどうか、在日コリアン同士のつながりを持っているかどうか、ルーツについてどう捉えているかなど、ひとくくりに考えることができない状況があります。

2000年代以降、インターネット上では在日コリアンに対する差別的な書き込みが当たり前になり、ここ数年は在日コリアンをターゲットとしたヘイト・スピーチ（差別扇動）デモが街頭で繰り返されています。私たちは、現在の日本社会の中で、ルーツやアイデンティティについて悩みやモヤモヤを抱えながら、生きづらさを感じている在日コリアンの若者が増えているのではないかと危惧しています。

今年スタートする相談事業は、こうした状況を打開するための一歩としての取り組みです。在日コリアンの若者の悩みを受け止め、エンパワメントに力を注ぐとともに、よりよい社会を目指すための糸口をつかんでいきたいと考えています。

キックオフイベントでは、KEY が実施した在日コリアン青年差別実態調査（200名が回答）の報告、マイノリティの人権にかかわる現場のアクティビストや法律家とのトークセッションを行います。

マイノリティの若者の現状から、いま何が求められているのかについて、多くの方とともに考えたいと思います。たくさんのご参加をお待ちしています。

在日コリアンなんでも相談 この夏、スタート！

在日コリアンの若者（国籍問わず、10代後半～30代）の相談を受け付けます。（来所相談・要予約）
悩み・モヤモヤを受け止めて、解決する方法を一緒に探します。秘密は守ります。

詳細はウェブページ（7月下旬にオープン予定）をご覧ください。

*この事業は大阪府人権協会の2014年度人権NPO協働助成金を受けています。



在日コリアン青年連合（KEY）とは

在日コリアンの若者（国籍を問わず、10代後半から30代）が集い、運営するNGOです。現在、大阪・東京・兵庫に拠点を置いています。ハングル（朝鮮語／韓国語）講座、歴史や人権に関する学習会、交流イベントなどを行い、活動を通じた在日コリアン青年のエンパワメントを目指しています。また、在日コリアンをはじめとした在日外国人への差別や偏見をなくし、多様なマイノリティが尊重される社会の実現を目指して、様々な活動に取り組んでいます。